

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る
活用実績報告書（令和6年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属 PI の 人 数 (人)	③所属する PI について、直接経費から支出した人件費の総額 (円)	④所属する PI について、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額 (円)
科学技術振興機構 (JST) ムーンショット型研究開発事業	1	1,800,000	1,800,000
科学技術振興機構 (JST) 戦略的創造研究推進事業	1	1,800,437	1,800,437
日本医療研究開発機構 (AMED) 脳神経科学統合プログラム	3	3,010,590	3,010,590
合計	5	6,611,027	6,611,027

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

直接経費から人件費として支出した額の 50%で当該研究者の処遇改善を行い、モチベーションの向上を図るとともに研究成果のさらなる発展に寄与した。また、残りの 50%は研究所の予算の一部に組み入れ、当該研究者の研究支援体制の強化のための特任助教の人件費に充て、当該研究者が安定して研究に専念できる体制を充実させることで、本研究所及び当該研究者双方の研究力向上に寄与した。

※ 他の経費と一体的に活用することも可能です。その場合はどのような経費と併せて何の取組に活用したか分かるように記載してください。

※ 必要に応じて参考資料を添付してください。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等の URL を記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

https://www.nins.jp/open/post_34.html

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る
活用実績報告書（令和6年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数(人)	③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額(円)	④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額(円)
科学技術振興機構（JST）ムーンショット型研究開発事業	2	10,188,590	10,188,590
科学技術振興機構（JST）創発的研究支援事業	1	700,000	700,000
科学技術振興機構（JST）未来社会創造事業	1	7,583,012	7,583,012
合計	4	18,471,602	18,471,602

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

直接経費から人件費として支出した額の50%で当該研究者の処遇改善を行い、モチベーションの向上を図るとともに研究成果のさらなる発展に寄与した。また、残りの50%は研究所の予算の一部に組み入れ、当該研究者の研究支援体制の強化のための研究力強化戦略室職員人件費に充て、当該研究者が安定して研究に専念できる体制を充実させることで、本研究所及び当該研究者双方の研究力向上に寄与した。

※ 他の経費と一体的に活用することも可能です。その場合はどのような経費と併せて何の取組に活用したか分かるように記載してください。

※ 必要に応じて参考資料を添付してください。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等のURLを記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

https://www.nins.jp/open/post_34.html

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る
活用実績報告書（令和6年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数(人)	③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額(円)	④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額(円)
日本医療研究開発機構（AMED）脳神経科学統合プログラム	3	6,012,329	6,012,329
日本医療研究開発機構（AMED）ムーンショット型研究開発事業	1	776,292	776,292
合計	4	6,788,621	6,788,621

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

直接経費から人件費として支出した額の50%で当該研究者の処遇改善を行い、モチベーションの向上を図るとともに研究成果のさらなる発展に寄与した。また、残りの50%はセンターの予算の一部に組み入れ、当該研究者の研究支援体制の強化のための事務支援員の人件費および研究環境の整備に充て、当該研究者が安定して研究に専念できる体制を充実させることで、本センター及び当該研究者双方の研究力向上に寄与した。

※ 他の経費と一体的に活用することも可能です。その場合はどのような経費と併せて何の取組に活用したか分かるように記載してください。

※ 必要に応じて参考資料を添付してください。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等のURLを記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

https://www.nins.jp/open/post_34.html